

運転時の視野と視野計の測定範囲の関係

桔梗ヶ原病院

園原和樹

【背景】視野障害と交通事故との関連が報告されているが、日本の道路交通法では視野障害者の運転可否について明確な基準はない。

【目的】視野障害者の運転支援では、運転している時の視野（以下「運転時の視野」と称する）が重要となる。今回我々は、運転時の視野と視野計の測定範囲の関係を明らかにした。

【方法】（1）普通自動車 15 台の視野角度の計測から得た運転時の視野画像を準備する、（2）視野計としてハンフリー視野計とゴールドマン視野計を用いる。視野計による視野の測定範囲はメーカーが公表したデータを使用する、（3）運転時の視野と視野計の測定範囲を組み合わせた画像を作成する。

【結果】運転時の視野画像と視野計の測定範囲を組み合わせた画像を作成することで、運転時の視野と視野計の測定範囲の関係を明らかにした。ハンフリー視野計とゴールドマン視野計から得られる視野の測定範囲は、運転時の視野をカバーしていることが確認された。